

公益財団法人 臨床薬理研究振興財団 2022年度（第47期）事業報告

2021年度 第3回理事会(2022年2月3日)の決定に基づき、以下の事業を実施した。

1. 2022年度(第47回)研究奨励金等の交付（定款 第4条第1項第1号、第2号）

(1) 研究奨励金

◆募集内容

- ・ 募集研究分野：臨床薬理研究
- ・ 募集件数（公募） 20件程度
- ・ 交付金額 20件 各200万円
- ・ 募集期間 2022年6月13日～8月31日
- ・ 応募件数 107件

◆選考経過

- ・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議） 2022年6月2日
- ・ 選考委員による申請書の評価 2022年9月2日～10月3日
- ・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 2022年10月21日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 2022年度第2回理事会にて決定 2022年11月15日
- ・ 決定通知完了 2022年11月18日
- ・ 交付対象件数 20件、附属明細書一に掲載
- ・ 交付金額 4,000万円（各200万円）
- ・ 贈呈証書授与完了 2022年12月22日
- ・ 交付完了 2023年2月10日

(2) 海外留学助成金

◆募集内容

- ・ 募集人数（推薦） 2名以内
- ・ 交付金額 2件 各 350万円/年、原則2年間交付
- ・ 推薦期間 2022年6月13日～8月31日
- ・ 推薦件数 4件

◆選考経過

- ・ 第1回選考委員会開催（推薦方法等の審議） 2022年6月2日
- ・ 選考委員による申請書の評価 2022年9月2日～10月3日
- ・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 2022年10月21日
- ・ 交付対象者候補の面接実施 2022年10月31日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 2022年度第2回理事会にて決定 2022年11月15日
- ・ 決定通知完了 2022年11月18日
- ・ 交付対象者 2名、附属明細書一に掲載
- ・ 交付金額 1,000万円（各500万円）
- ・ 贈呈証書授与完了 2022年12月26日
- ・ 交付完了 2023年2月10日

◆2021年度交付対象者への継続交付

- ・ 交付対象者数及び金額 1名、500万円
- ・ 2021年度交付対象であった平井 邦朗 先生（昭和大学医学部）が辞退され1名のみとなった。

2. 臨床薬理研究振興財団賞の贈呈（定款 第4条第1項第1号、第3号）

日本臨床薬理学会に設置された選考委員会に選考を委任し、臨床薬理研究振興財団賞を次のとおり交付した。

(1) 第33回(2022年度)臨床薬理研究振興財団賞

◆募集内容

・ 募集件数	学術奨励賞	2件
	学術論文賞	3件
・ 募集期間	2022年3月17日～6月17日	
・ 応募件数	学術奨励賞	11件
	学術論文賞	19件

◆選考経過

・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議）	2022年4月8日
・ 選考委員による申請書の評価	2022年7月25日～8月31日
・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考）	2022年9月13日

◆交付対象者の決定、授与式及び交付

・ 日本臨床薬理学会理事会にて決定（メール回付審議）	2022年9月30日
・ 2022年度第2回理事会にて承認	2022年11月15日
・ 交付対象件数	5件、附属明細書-2に掲載
・ 交付金額	学術奨励賞 2件 600万円（各300万円） 学術論文賞 3件 150万円（各50万円）
・ 授与式（第43回日本臨床薬理学会学術総会（横浜））	2022年12月1日
・ 交付完了	2023年1月20日

3. 研究報告集「臨床薬理の進歩」の発刊（定款 第4条第1項第5号）

(1) No. 43の編集・発刊

2022年4月2日に編集会議を開催し、次のとおり実施した。

- ・ 掲載論文 附属明細書-3に掲載

研究奨励金交付論文（2019年度）	17編
研究奨励金交付論文（2017年度）	1編
海外留学助成金報告	2編
計	20編

- ・ 発刊日 2022年6月20日

・ 配布先	大学医学部長、医科大学長、大学院研究科長など	88冊
	大学薬学部長、薬科大学長、大学研究所長など	118冊
	大学歯学部長	27冊
	大学医学系、薬学系主要講座など	619冊
	附属病院長その他主要病院長	350冊
	大学小児科教授、大学本院薬剤部長	155冊
	財団役員、評議員、選考委員 他	116冊
	交付者	87冊
	図書館	56冊
	その他助成財団、会社関係他	220冊
	計	1,836冊

(2) No. 44の発刊準備

・掲載論文（予定）

研究奨励金交付論文（2020年度）	17編
研究奨励金交付論文（2019年度）	3編
研究奨励金交付論文（2018年度）	1編
海外留学助成金報告	2編
計	23編

・発刊予定年月

2023年6月

4. 研究報告会の開催（定款 第4条第1項第5号）

臨床薬理研究振興財団研究大賞(以下「研究大賞」という)受賞者等による第15回臨床薬理研究振興財団研究報告会(以下「研究報告会」という)を次のとおり実施した。

また、研究報告会の内容を12月15日より弊財団ホームページでオンデマンド配信を行うとともに、収録したDVDと研究大賞受賞者の別刷を冊子にまとめたDVD BOOKを作成・配布した。

(敬称略)

- ・日時 : 2022年11月15日(火) 14時30分～18時00分
- ・開催会場 : 経団連会館 ダイアモンドルーム
- ・参加者 : 63名
- ・プログラム : 附属明細書-4に掲載

〈第1部〉 研究大賞表彰式

挨拶	理事長	齋 寿明
選考経過報告	理事・編集委員	藤村 昭夫
表彰式	研究大賞受賞者	

〈第2部〉 研究報告会 座長

理事	大橋 京一
理事	成宮 周
演者	研究大賞受賞者 5名
	海外留学助成金受給者 2名
閉会にあたって	評議員 柴崎 正勝

【研究報告会】研究大賞の受賞者表彰と研究成果発表、及び海外留学修了者の研究報告の会で、今後の臨床薬理学の発展や臨床薬理研究者の育成に貢献することを目的に2008年度から実施している。

【研究大賞】当財団が交付した研究奨励金を用いて研究が実施され、その後、研究の成果として研究報告集「臨床薬理の進歩」に掲載された論文の中から、特に優秀で今後の発展が期待されるものを選び表彰するものである。

5. 臨床薬理学集中講座の開講（定款 第4条第1項第4号）

2022年度の臨床薬理学集中講座（以下「集中講座」という。）は、新型コロナウイルス感染拡大の収束が不透明であることから、2021年度に続き確実に開催が可能なWEBでの開催とした。

本集中講座の一環として、第43回日本臨床薬理学会学術総会のプログラムの中で第6回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナー（以下「フォローアップ・セミナー」という。）を組み入れ、当財団主催にて、2022年12月1日に開催した。本集中講座は、若手医師・薬剤師等が臨床薬理学を体系的・集中的に研鑽する場として、薬物療法の基本を実践し、臨床試験を通じたエビデンスの創造・発信ができる医療従事者・研究者の育成を趣旨とする。

集中講座を企画・運営するために、下記の臨床薬理学集中講座実行委員会、及び臨床試験企画立案演習チーム会を開催した。また、集中講座企画立案演習開催日までにWeb会（受講者間のリレーション構築のためのミーティング）を2回実施した。

臨床薬理学集中講座実行委員会

- 1) 開催日： 2022年5月17日
議 事： 第6回集中講座の受講者決定、
第6回フォローアップ・セミナー準備状況の確認
- 2) 開催日： 2022年11月15日
議 事： 第6回集中講座の結果報告
第6回フォローアップ・セミナー準備状況の確認
- 3) 開催日： 2023年1月16日
議 事： 2023年度の集中講座の開催方針の検討
2023年度の集中講座計画概要
- 4) 開催日： 2023年2月10日
議 事： 第7回集中講座の募集要項・開催方法・講義内容等決定（Web開催に決定）
第6回フォローアップ・セミナー開催報告

臨床試験企画立案演習チーム会

- 1) 開催日： 2022年4月25日
議 事： 募集要項等説明、第6回プログラム検討
- 2) 開催日： 2022年5月27日
議 事： 演習の班編成、演習テーマ検討等
- 3) 開催日： 2022年6月24日
議 事： 演習テーマ検討等、ファシリテータ合同打合せ
- 4) 開催日： 2022年7月22日
議 事： 演習内容確定、企画立案演習進行確認等

Web会（受講者間のリレーション構築のためのミーティング）

- 1) 開催日： 2022年6月28日
内 容： 班ごとに自己紹介等
- 2) 開催日： 2022年7月1日
内 容： 班ごとに患者同意文書作成

臨床試験企画立案演習

開催日： 2022年8月7日

内 容： 臨床試験企画立案演習

第6回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナーの概要：附属明細書-5に掲載

6. 附属明細書

【附属明細書-1】

2022年度(第47回)研究奨励金・海外留学助成金交付対象者

◆研究奨励金 20件 (1件200万円交付)

(敬称略 50音順)

氏名	所属機関	研究テーマ
青木 孝浩	千葉大学大学院 医学研究院免疫細胞医学	小児急性骨髄性白血病治療において予後に寄与する薬剤代謝動態指標の探索
伊藤 雄大	和歌山県立医科大学 薬学部	炎症マーカーとPK/PD/PGxの統合解析に基づく潰瘍性大腸炎におけるトファシニブの個別化治療法の構築
荻野 崇之	大阪大学大学院 医学系研究科 炎症性腸疾患治療学	オートファジーを標的とした炎症性腸疾患に対する新規治療法の開発
片山 量平	公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター	臨床意義不明 JAK キナーゼ変異のがん免疫微小環境に与える影響
櫻井 準	杏林大学 医学部精神神経科学教室	ケタミンの抗うつ効果に関連するバイオマーカーの同定：メタボローム解析
佐藤 紀宏	東北大学病院 薬剤部	治療抵抗性統合失調症の新たな診断・治療法開発に向けた層別化に基づく新規バイオマーカー探索と遺伝子多型を考慮した個別化薬物療法の確立
玉井 望雅	山梨大学大学院 総合研究部 医学域小児科学講座	急性リンパ性白血病における薬剤耐性の機序解明とその克服を目指した研究
中馬 真幸	旭川医科大学病院 薬剤部	大規模診療情報とヒト臨床検体を用いた尿管障害保護薬の有効性の検証
中川 俊作	京都大学医学部附属病院 薬剤部	医薬品による腸内環境の変化が腎及び肝機能に及ぼす影響
中田 聡	群馬大学医学部附属病院 脳神経外科	SLFN11で層別化した髄芽腫の新規治療戦略
新村 貴博	徳島大学病院 総合臨床研究センター	医療ビッグデータを活用したサルコペニア治療薬の開発
平井 啓太	信州大学大学院 医学系研究科 臨床薬理学分野	難治性喘息患者の治療有効性予測マーカーの構築
平田 雄大	自治医科大学 消化器一般移植外科	肝移植後拒絶反応のタクロリムス薬物動態と直接イオン化法による拒絶反応診断
福土 将秀	札幌医科大学附属病院 薬剤部	抗体医薬品の免疫原性制御を基軸とする至適投与法の確立
福永 航也	理化学研究所 生命医学科学研究センター	生殖細胞系列 PGx バイオマーカーによる薬剤の体内曝露量を予測するための PGx 関連遺伝子バリエーションの大規模アノテーションデータベースの構築
藤野 剛雄	九州大学大学院 医学研究院 重症心肺不全講座	心臓移植待機中の重症心不全に併存する貧血の病態解明と有効な治療法の確立
安井 秀樹	浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究センター	特発性上葉優位型肺線維症 (iPPFE) に対するアナモレリン投与による新規治療法の確立
山本 和宏	神戸大学医学部附属病院 薬剤部	新生児における鎮静薬の科学的投与設計ノモグラムの開発に向けたPBPKモデル&シミュレーションの応用
山本 奈々絵	九州大学病院 薬剤部	整腸剤および発酵食品由来細菌が医薬品のPK/PDに与える影響についての検討
横山 雄太	慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター	小児肝移植患者におけるタクロリムスのPK/PD/PGx解析に基づいた至適投与法の検討

◆海外留学助成金 2件 (1件500万円/年)

(敬称略 50音順)

氏名	所属機関	留学施設名(国名)	期間	研究テーマ
神谷 麻里	東京医科歯科大学病院 膠原病・リウマチ内科	ハーバード大学 (アメリカ)	2年	炎症性筋疾患における筋内の 間葉系前駆細胞の病理学的 役割の解明と治療応用の検討
土井 駿一	聖マリアンナ医科大学 医学部内科学	メイヨークリニック (アメリカ)	2年	HFpEF における肺循環動態の 解明

【附属明細書-2】

第32回(2022年度)臨床薬理研究振興財団賞

(学術奨励賞 2件: 600万円(各300万円)、学術論文賞 3件: 150万円(各50万円))

(敬称略)

	氏名	所属機関	研究テーマ・受賞論文タイトル (掲載誌)
学術奨励賞	野田 哲史	滋賀医科大学 医学部附属病院 薬剤部	静脈血栓塞栓症を発症したがん患者に おける直接経口抗凝固薬のPK/PD/PGx 解析に関する多施設前向き共同研究
	宮上 紀之	愛媛大学 医学部附属病院 臨床薬理神経内科	パーキンソン病患者におけるレボドパ 薬物動態に及ぼす腸内細菌の影響
学術論文賞	牧之瀬 翔平	静岡県立大学大学院 薬学研究院 医薬品情報解析学講座	健康食品の摂取に伴う有害事象情報の収集の ための統一報告フォーマットの作成と医療 従事者による実用性評価 <i>臨床薬理, 52(3), 55-61, 2021</i>
	田中 敦史	佐賀大学 医学部 循環器内科	Reduction of estimated fluid volumes following initiation of empagliflozin in patients with type 2 diabetes and cardiovascular disease: a secondary analysis of the placebo-controlled, randomized EMBLEM trial <i>Cardiovascular Diabetology, 20(1), 105, 2021</i>
	福田 真弓	国立循環器病研究センター データサイエンス部	Impact of Renal Impairment on Intensive Blood-Pressure-Lowering Therapy and Outcomes in Intracerebral Hemorrhage: Results From ATACH-2 <i>Neurology, 97(9), 913-921, 2021</i>

【附属明細書-3】
研究報告集「臨床薬理の進歩」No.43 掲載論文

2019年度 研究奨励金交付論文 17編

(敬称略 50音順)

氏名	所属機関 (交付時)	論文タイトル
池田 慧	神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科	特発性肺線維症を合併した切除不能な小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシド+ニンテダニブ併用療法の第Ⅱ相試験
今村 裕	がん研有明病院 消化器外科	低レベルマイクロサテライト不安定性の発がん機構の解明と免疫治療バイオマーカーの創出
大嶋 宏一	埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科	再発急性リンパ芽球性白血病に対する薬剤耐性機序解明と新規創薬ターゲットの同定
岡田 直大	東京大学 国際高等研究所ニューロ インテリジェンス国際研究機構	統合失調症および大うつ病性障害における薬剤と脳機能的接続との関連
岡田 欣晃	大阪大学大学院 薬学研究科 生命情報解析学	血管透過性を標的とする新しい抗炎症薬の開発
沖田 恭治	国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター	アデノシン2A受容体遮断薬による線条体ドパミンD2受容体に対する影響の評価—PET スキャンを含むプラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験—
杉村 啓二郎	大阪国際がんセンター 消化器外科	気管・大動脈浸潤胸部食道癌に対する Conversion surgery に向けた導入療法のランダム化比較試験—化学放射線療法 VS 化学療法—
高松 由基	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所	プロテインキナーゼ SRPK1 を介したエボラウイルス転写・複製制御機構の解明
多田 隼人	金沢大学附属病院 循環器内科	高頻度遺伝子多型重積による多因子家族性高コレステロール血症の検証
永田 絵子	浜松医科大学 小児科学教室	乳児血管腫を対象としたプロプラノロールクリームの有効性および安全性の検討—多施設共同非盲検非対照試験
中村 浩之	千葉大学大学院 薬学研究院 薬効薬理学研究室	ニーマン・ピック病C型の病態解明と新規治療薬の開発
西澤 大輔	公益財団法人 東京都医学総合 研究所 依存性物質プロジェクト	がん患者における疼痛治療の効果に関わる遺伝子要因の探索
檜井 栄一	岐阜薬科大学 機能分子学大講座 薬理学	SMURF2Thr249 のリン酸化修飾は TGF- β 受容体の分解制御を介しグリオーマ幹細胞の幹細胞性と腫瘍形成能を調節する
藤田 雄	東京慈恵会医科大学 内科学講座呼吸器内科	免疫チェックポイント阻害剤における新規コンパニオン診断薬の開発
増尾 友佑	金沢大学 医薬保健研究域薬学系 分子薬物治療学研究室	メタボロミクスによるトランスポーターの食餌由来バイオマーカー探索
森嶋 達也	熊本大学 国際先端医学研究機構 幹細胞ストレス研究室	IDH2 変異急性骨髄性白血病における脂質代謝適応を介した薬剤耐性メカニズム
和田 聡	昭和大学 臨床薬理研究所 臨床腫瘍診断学講座	腫瘍細胞の糖鎖構造に着目した新規がん免疫療法の開発

2017年度研究奨励金交付論文 1編

小川 愛子	国立病院機構 岡山医療センター 臨床研究部 分子病態研究室	肺高血圧症に対する新規治療薬開発に資する三次元培養モデルの開発
-------	----------------------------------	---------------------------------

海外留学助成金報告 2編

金子 開知	東邦大学医学部 内科学講座 膠原病学分野	ワイル・コーネル医科大学留学記
久保田 香菜	自治医科大学 内科学講座 循環器内科	Royal Brompton Hospital 留学報告書

【附属明細書-4】

第15回研究報告会

日 時：2022年11月15日（火） 14:30～18:00

場 所：経団連会館（東京都千代田区大手町1丁目3-2）

第1部 臨床薬理研究振興財団 研究大賞表彰式（14:30～15:00）

挨拶	理事長	齋 寿明
選考経過報告	自治医科大学 名誉教授（理事・編集委員）	藤村 昭夫 先生
表彰式	研究大賞受賞者	

第2部 研究報告会（15:00～18:00）

【研究報告】

座長	大分大学 名誉教授（理事）	大橋 京一 先生
	京都大学大学院医学研究科 特任教授（理事）	成宮 周 先生

低レベルマイクロサテライト不安定性の発がん機構の解明と免疫治療バイオマーカーの創出
がん研有明病院 消化器外科 今村 裕 先生

肺高血圧症に対する新規治療薬開発に資する三次元培養モデルの開発
岡山医療センター 臨床研究部 小川 愛子 先生

乳児血管腫を対象としたプロプラノロールクリームの有効性および安全性の検討
-多施設共同非盲検非対照試験-
浜松医科大学 小児科学教室 永田 絵子 先生

血管透過性を標的とする新しい抗炎症薬の開発
大阪大学大学院 薬学研究科 岡田 欣晃 先生

ニーマン・ピック病C型の病態解明と新規治療薬の開発
千葉大学大学院 薬学研究院 中村 浩之 先生

【留学報告】

Royal Brompton Hospital 留学報告（英国）
自治医科大学 循環器内科部門 久保田 香菜 先生

カロリンスカ研究所留学報告（スウェーデン）
昭和大学 医学部衛生学公衆衛生学講座 諸星 北人先生

【閉会にあたって】

微生物化学研究会 理事長（評議員） 柴崎 正勝 先生

【附属明細書-5】

第6回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナー(2022年12月1日、横浜)

座長：浜松医科大学 教授

乾 直輝 先生

・セッション1 (臨床研究の試験デザインに関する方法論)

パネリスト：

慶応義塾大学医学部 循環器内科

白石 泰之 先生

昭和大学医学部 薬理学講座臨床薬理学部門

水上 拓也 先生

「臨床薬理研究の領域・種類や進め方などの経験談の紹介」

・セッション2 (臨床薬理共同研究推進体制の構築に向けた事例紹介)

パネリスト：

国立長寿医療研究センター 先端医療開発推進センター

鈴木 啓介 先生

松山大学 薬学部 医療情報解析学研究室

武智 研志 先生

岡山大学病院 薬剤部

座間味 義人 先生

昭和大学薬学部 臨床薬学講座 臨床研究開発学部門

肥田 典子 先生

「臨床薬理共同研究推進体制の構築に向けた取り組み」